

子ども家庭局

一般会計要求総額 60,160百万円
(対前年度 +9.9%)

〈予算要求の基本的考え方〉

- ◆「元気発進！子どもプラン」の点検、評価を踏まえた着実な推進を図る。
- ◆「子ども・子育て支援新制度」のもと、幼児期の学校教育や保育、地域子育て支援の量の拡大や質の向上など、待機児童対策の推進を図る。
- ◆「女性の活躍」を推進する事業に積極的に取り組む。

	—主要事業—	要求額（百万円）	
安心して生み育てることができる環境づくり	乳幼児等医療費支給事業	2,587	〔子育て支援課〕
	母子健康診査	1,089	〔子育て支援課〕
	少子化対策強化事業	23	〔子ども家庭政策課〕
子どもの育ちを支える幼児期の学校教育や保育の提供	㊦（仮称）予備保育士雇用費補助	128	〔保育課〕
	保育所の適正配置等の推進	786	〔保育課〕
	㊦私学助成（幼稚園）	331	〔子ども家庭政策課〕
子どもや若者の健やかな成長や自立を支える環境づくり	㊦放課後児童クラブ事業	1,702	〔子育て支援課〕
	「北九州市『青少年の非行を生まない地域づくり』推進本部」の運営	42	〔青少年課〕
	ユースステーションの運営	27	〔青少年課〕
特別な支援を要する子どもや家庭への支援	㊦児童養護施設等措置費	2,200	〔子育て支援課〕
	㊦ひとり親家庭の自立応援事業	15	〔子育て支援課〕
	児童虐待防止（子どもの人権擁護）推進事業	18	〔子ども総合センター〕
男女共同参画の推進	ワーク・ライフ・バランス推進事業	14	〔男女共同参画推進課〕
	㊦女性輝き！推進事業	21	〔男女共同参画推進課〕

㊦：新規事業 ㊦：拡充事業

●『元気発進！子どもプラン』の推進

保育所の適正配置等の推進

保育所が不足する地域において、民間保育所の新規開設や施設の老朽改築とあわせて定員増を図るなど、保育所の適正配置を推進するとともに、保育環境の向上を図る。



（仮称）予備保育士雇用費補助

待機児童対策の一環として、民間保育所が、年度当初に配置基準を超えて保育士を雇用した場合に人件費の一部を補助する。

「北九州市『青少年の非行を生まない地域づくり』推進本部」の運営

「Ⅰ非行防止対策」「Ⅱ非行からの『立ち直り』支援」「Ⅲ薬物乱用の防止と啓発」「Ⅳ地域団体・関係機関との連携強化」の4つの柱をたて、就労支援の取り組みを強化するなど青少年の非行防止施策を総合的かつ積極的に展開する。

ひとり親家庭の自立応援事業

就職に有利な資格を取得するために支給している「ひとり親家庭自立支援給付金」の給付額を増額するなど、ひとり親家庭の経済的な自立を支援する。

●男女共同参画、女性の活躍推進

女性輝き！推進事業

市内における女性活躍の推進を図るため、企業向けシンポジウムの開催や女性起業家支援のあり方検討などを実施する。